

平成 30 年 11 月吉日

鹿児島県トラック協会 殿

飼料工業会 九州支部
危機管理部会

家畜伝染病に対する防疫体制強化の協力お願い

拝啓 いつも大変お世話になっております。

さて、標記の件、中国ではアフリカ豚コレラが蔓延し、国内でも岐阜県で二例目の豚コレラが発生しており今後日本への侵入、拡大が懸念されています。また、時期的にも今から冬を迎える季節となり、鳥インフルエンザや豚流行性下痢(PED)の発生シーズンを迎えようとしています。

弊支部危機管理部会では、かかる状況に備え、飼料工場において、防疫体制を強化し消毒レベルを上げて対応している所です。これらの家畜伝染病は、毒性と感染力が非常に強いため、発生を未然に防ぎ、拡大を防止することが重要です。

この伝染病を防止するためには、飼料工場だけでなく御協会のご協力が是非とも必要であります。

先の口蹄疫や PED 等の発生時においても御協会のご協力のもと、沈静化に際し大きな効果がありました。

今回もご協力を頂き、相互に連携を取り社の飼料運搬車、原料運搬車等、関連車輛の消毒体制を徹底して頂くことが不可欠と考えております。

飼料工場での防疫体制の留意点について

1. 運転手席の消毒及び手指、靴底の消毒
2. 工場専用長靴への履き替え
3. 消毒実施記録への記帳

上記事柄につきまして運転手様に周知徹底の程、宜しくお願い致します。

年末を迎えご多忙の時期とは存じますが、主旨ご理解の上、家畜伝染病防止のためご協力の程、宜しくお願い申し上げます。

敬 具